



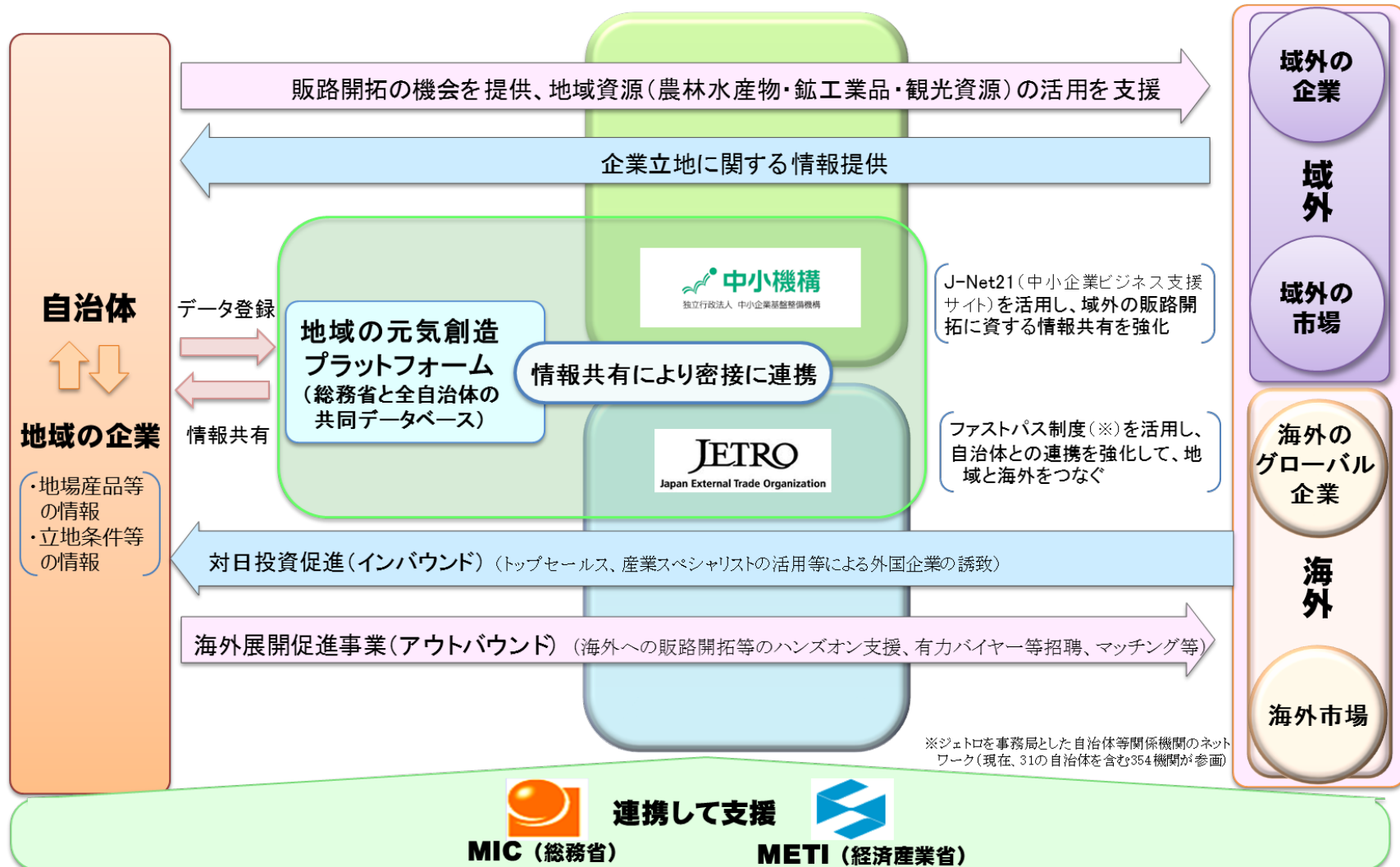
総務省における 対日直接投資推進施策について

1. 地域経済グローバル循環創造事業
2. 「グローバルコミュニケーション計画」の推進
3. 無料公衆無線LAN環境の整備の促進

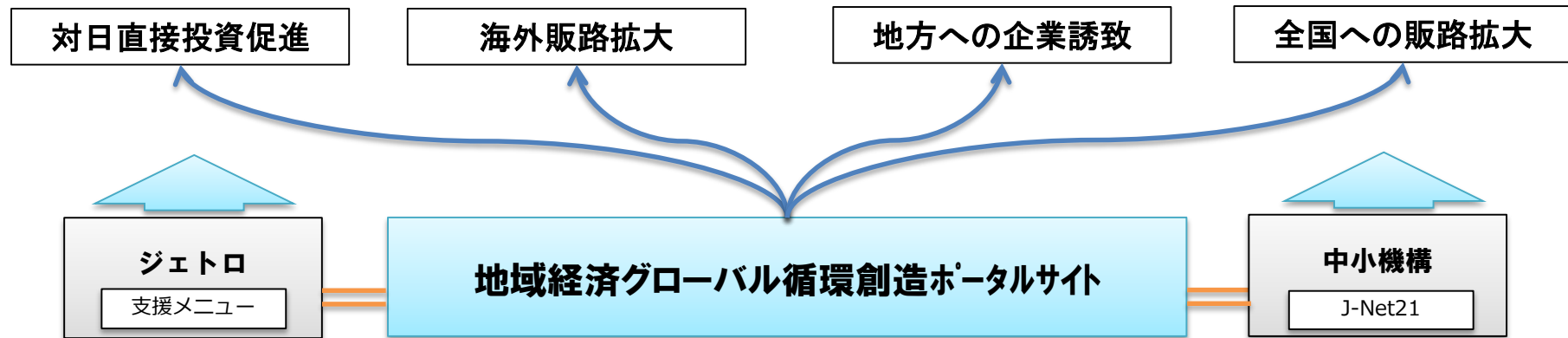
平成27年3月17日
高市大臣提出資料

地域経済グローバル循環創造事業

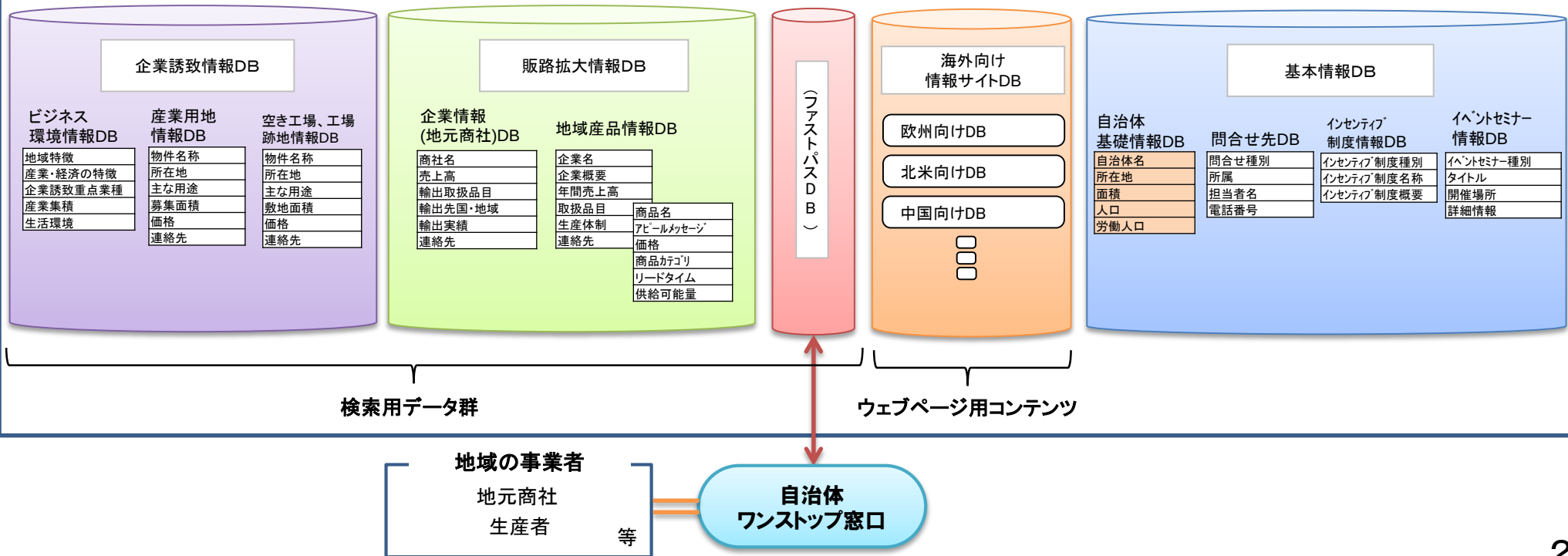
- 地域への対日投資促進と地域企業の海外展開促進のため、自治体とジェトロの連携業務フローを構築
 - ジェトロから自治体へ発信、自治体からジェトロを通じて海外へ発信する情報を一元的に集約するデータベースを構築
- (全自治体の共同データベース群である「地域の元気創造プラットフォーム」に、新たにジェトロ及び中小機構を接続)



地域経済グローバル循環創造事業のフレーム



地域の元気創造プラットフォーム(総務省と全自治体の共同データベース)の活用



「グローバルコミュニケーション計画」の推進

○世界の「言葉の壁」をなくしグローバルで自由な交流を実現する「グローバルコミュニケーション計画」を推進するため、情報通信研究機構が開発した多言語音声翻訳技術の精度を高めるとともに、民間が提供する様々なアプリケーションに適用する社会実証等を実施する。

これにより、ICTを活用したイノベーションを加速し、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの際には、本技術を活用して「言葉の壁」がない社会をショーケースとして世界に発信する。

・多言語音声翻訳の対応領域、対応言語を拡大するための研究開発

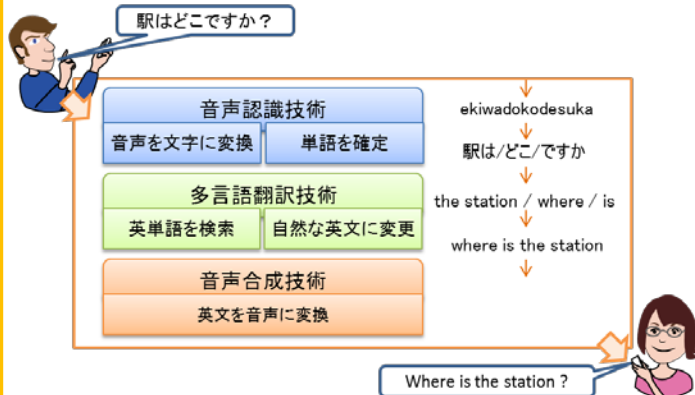
多言語音声翻訳技術の翻訳精度を向上し、対応言語数を拡大する。また、雑音対策や長文翻訳など、翻訳精度の向上に向けた研究開発を実施する。

・病院、商業施設、観光地等における社会実証

産学官の連携により、多様なアプリケーションの社会実証を集中的に実施する。

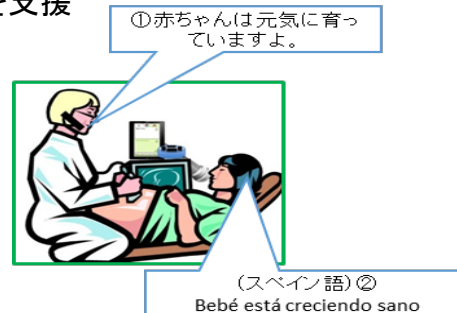
多言語音声翻訳システムの仕組み

スマートフォンなどに話しかけると即座に他の言語に翻訳して、音声出力する



病院

多言語対応ヘッドセット等のウェアラブル機器を用い、症状や病名の翻訳など 医師と患者のコミュニケーションを支援



ショッピング

多言語対応型レジ端末により、商品の購入や問合せなど、外国人客の要望にきめ細やかに対応

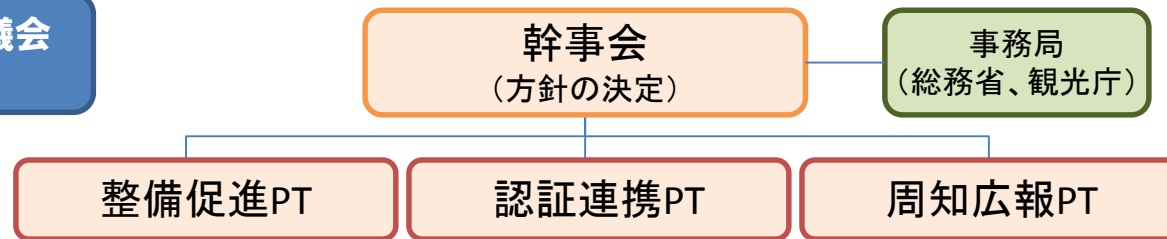


※ グローバルコミュニケーション計画の推進 —多言語音声翻訳技術の研究開発及び社会実証— (平成27年度～平成31年度(5力年))
平成27年度政府予算案 13.8億円(新規)

無料公衆無線LAN環境の整備の促進

- 訪日外国人旅行者が快適に利用できる無料公衆無線LAN環境の整備を促進するため、総務省、観光庁が事務局となり、駅、空港等のエリアオーナー、自治体、通信事業者等から構成される協議会（無料公衆無線LAN整備促進協議会）を昨年8月に設立。
- 本協議会を通して無料公衆無線LANの整備促進、利用開始手続きの簡素化・一元化、共通シンボルマークの導入、海外への情報発信等を推進。

無料公衆無線LAN整備促進協議会 運営体制



今後のスケジュール

